



学校評価の結果について

今年度も保護者アンケート、児童アンケート、教職員における自己評価を実施し、課題をあげ改善策を検討しました。

その後、今後の方向性が妥当であるか、学校関係者評価委員の皆様にご評価いただき、今後の学校運営改善のための指針とさせていただきます。

つきましては、今年度の学校評価について、各種アンケートの結果及び、今後の取組についてお伝えいたします。保護者の皆様をはじめ、御協力いただきました関係各位に、心より感謝申し上げます。

1 アンケートの結果

No	質 問 項 目	評 価		
		教職員	保護者	児童
1	学力向上に関すること 学校では、各教科で基礎学力の向上を目指した教育活動がなされていると思いますか。	基礎基本 2.9 授業力 3.1 授業改善 3.0	3.3	3.4
2	あいさつ、言葉遣いに関すること 学校は、あいさつや言葉遣いなどを身に付ける指導を大切にしていると思いますか。	2.6	3.1	3.4
3	いじめや不登校に関すること 学校は、いじめや不登校、問題行動をなくすための適切な指導を行っていると思いますか。	いじめ 3.4 不登校 3.0	3.0	3.7
4	情報発信に関すること 学校便りや学年通信、各種プリントなどで学校からの情報を積極的に発信されていると思いますか。	3.1	3.5	3.5
5	安全確保に関すること 学校は、子供たちの安心・安全な生活について気を配っていると思いますか。	安全教育 3.2 危機管理 3.2	3.2	3.8
6	きまりに関すること お子さんは、日新小のきまりをしっかり守って生活していると思いますか。	学習規律 3.0 生活規律 2.9	3.2	3.3
7	健康、体力向上に関すること 学校は、子供たちの健康や体力の向上のための活動に取り組んでいると思いますか。	3.0	3.2	3.4
8	相談体制に関すること 学校は、子供の学習や生活、心身の健康などについて家庭に連絡したり、気軽に相談に乗ったりしていると思いますか。		3.2	3.0
9	生活リズムに関すること お子さんは、十分な睡眠時間がとれるような生活リズムが身に付いていますか。	2.7	3.0	3.0
10	学習習慣に関すること お子さんは、毎日決まった時間（学年×10分以上）、家庭学習や宿題に取り組み、家庭での学習習慣が身に付いていますか。	2.6	2.9	2.9

2 保護者アンケートの記述とアンケート結果等からの改善の方向性

(1) 学力向上に関すること

○保護者アンケート記述

- ・我が子だけかもしれませんが…読み取る力が弱い気がします。文章にする力も弱い気がします。そこが改善されるような勉強方法があればいいなと思っています。よろしくお願いします。
- ・宿題の量が他の学校に比べかなりすくないです。
自分で考えて作るノート学習も大事ですが、問題を考えるのに時間を費やし、実際に学習している時間が少なくなってしまうています。国語の漢字、算数の計算問題などのプリントを毎日各一枚以上はだしてもらいたいです。

○改善の方向性

- ・各種調査や検査の結果から、基礎基本の定着に課題（特に算数科）が見られます。
現在取り組んでいる朝学習でのタブレットの活用や給食前等の隙間時間の有効利用、基礎学力調査による課題把握等の内容をより工夫し、基礎基本の定着を図っていきます。
- ・習熟度別少人数指導やTT指導を次年度も実施し、学習内容を確実に身に付けられるよう取組を進めていきます。
- ・児童が意欲をもって、自ら学習に取り組むことができるように研修部を中心に授業改善を図っていきます。

(2) 挨拶・言葉遣いに関すること

○保護者アンケート記述

- ・特になし

○改善の方向性

- ・年々評価が下がっており、課題のある項目です。
児童会を中心とした自主的な取組を行うとともに、身近な大人である教職員が率先して挨拶をすることや保護者に挨拶の大切さについて啓発を行う等、挨拶に対する意識が変わっていくようはたらきかけていきます。

(3) いじめ・不登校に関すること

○保護者アンケート記述

- ・いじめについて、しっかりと子供達に学ばせてほしい。
- ・思いやりについて子供達に学ばせる機会があれば良いなと思います。その心を学ばばいじめ等は少なくなると思うのですがいかがでしょうか？

○改善の方向性

- ・いじめについては、今年度4件を学校として認知しました。
いじめはいつでもどこでも起こることを忘れずに、アンケートの実施や日常生活の様子に目を配ることなどを通して、未然防止に努めていきます。
- ・不登校の対応は、関係者が連携を取り、適切に対応することができました。次年度は、より綿密に取組を進め、未然防止に努めるとともに、SSW（スクールソーシャルワーカー）やSC（スクールカウンセラー）・関係機関と連携し、現状の改善を行います。

(4) 情報発信に関すること

○保護者アンケート記述

- ・時間割り等の生徒自身で確認する内容はプリント配布でいいと思いますが、学校便り等の保護者向けの内容についてはメール等を活用していただいてペーパーレスにしていきたいです。
- ・時間割などの生徒向けは、これまで通り紙ベースで、保護者向けはPDFなどのデジタル媒体で配信してほしいです。家庭の問題ではありますが、共働きで私は出張、妻は残業があり、連絡事項の確認、回答が遅れ、学校に迷惑をかける要因になっております。夜9時から宿題というの、しばしばあります。プリントを電子化して、メールで配信、ダウンロードできるようにすると良いと思います。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。学年、クラスのお便りを頻繁に出していただいですごく助かっています。子どもたちの頑張りのようすが伝わってきてうれしく毎回見えます。一方で、時々、誤字があり、保護者向けのプリントを誰もチェックしないまま印刷、配布しているの难道うかと不安に思っています。誰でも誤字は当たり前なので、作成者以外がチェックするシステムが必要と思います。よろしくお願いします。
- ・欠席の連絡をメール等でできるようにしてほしいです。
- ・お忙しいとは思いますが、学級通信が少ないと思います。もっと学級で起こっていることや子供達の様子を伝えてほしいです。極力子供から聞くようにしていますが、なかなか伝わりづらいこともあります。

○改善の方向性

- ・参観日の形態の工夫や通信・ホームページの活用を通して、児童の様子が伝えられるよう工夫を凝らしてきました。
- ・次年度は学校だよりのメール配信や欠席連絡等、保護者の皆様にとって有効な手立てを検討し、実施していきます。

(5) 安全確保に関すること

○保護者アンケート記述

- ・登下校の指導に力をいれてほしいです。特に、下校時は歩道を歩かないで道路を走っていたり、当たり前のように通学路を守らなかつたりしてる子をよくみます。自分の子がそういうことをしているの知らない親も多いと思うので、家庭で話し合っなどのプリントを出してもらえると助かります。

○改善の方向性

- ・登下校及び校内、校区内での安全指導については、街頭指導や校区内巡回、校内安全点検等の取組を計画的に行ってきました。次年度も児童の事故・ケガの未然防止に努めるとともに、緊急時の対応も不測の事態を予測し訓練を行うなど、準備を整えていきます。

(6) きまりに関すること

○保護者アンケート

- ・特になし

○改善の方向性

- ・全校で統一した指導となるよう取り組んでいますが、定期的な振り返りがなく、徹底するまでに至っていないのが現状です。次年度は、そろえる活動の意図を全職員で共通理解し、時期をみて改善を加えながら、取組を進めていきます。

(7) 健康、体力向上に関すること

○保護者アンケート

- ・子供の体力向上のためにもマラソン大会をしてほしいです。コロナ禍でなくなってしまったなら屋外ですし可能ではないですか。
- ・学校スケートリンクも可能でしたら、挑戦だけでもしていただきたいです。雪が少なく無理だったら仕方ないと思いますが、他の学校が出来ていて日新小だけ、挑戦もしないと決めてしまうのは、こどもたちが可哀相です。
- ・体力向上のため短い距離でもいいからマラソン大会をしてほしい。以前はマラソン大会に向けて走ったりしていたが、無いので走る理由もなく、放課後、遊びにくるお友達も家に入りたがり、ゲームをしたがる子が多い。
- ・マラソン大会をやらない理由を教えてください。
- ・マラソン大会がなくなったり、運動会のプログラムがなくなったりなど、子どもたちが体を動かす機会が以前と比べて少なくなっているように感じます。
行事の削減や授業時数の確保などで、時間を生み出すことが難しいとは思いますが、体育の授業の冒頭で縄跳びに取り組みさせるなど、継続的に体力向上のための取り組みを行う方法もあると思います。
- ・もう少し、性(生)教育に努めて頂き、その教育内容を保護者にも伝え共用していただけると家庭でも指導(話)しやすいと思います。
- ・もう少し、性(生)教育に力を入れて頂き、その教育内容も家庭にもプリント等で共有していただけると家庭でも、話しやすくなると思います。

○改善の方向性

- ・マラソン大会は令和2年度に行事の精選や体育科の指導内容の見直しから実施しないことを決めています。周知が徹底されておらず、御迷惑をお掛けいたしました。
令和3年度からは、計画的に短縄・大縄・持久走の取組を行い、児童の体力づくりに取り組んできました。今年度は、グラウンドにドッジボールコート常設し、運動機会増加に向けての取組を行いました。
次年度以降についてもマラソン大会は実施いたしません、子どもたちの運動機会や活躍場面の創出を考えながら、教育活動を行っていきます。
- ・性教育は、年間指導計画に沿って計画的に実施しました。次年度も計画に沿った指導を行います。

(8) 相談体制に関すること

○保護者アンケート記述

- ・特になし

○改善の方向性

- ・教職員だけではなく、スクールカウンセラーや苫小牧市子ども相談課などの専門家や関係機関と連携し、相談体制を整えてきました。(今年度のスクールカウンセラー活用件数は14件)
次年度も各御家庭の相談を受けられるよう、体制を整えていきます。

(9) 生活リズムに関すること

○保護者アンケート記述

- ・特になし

○改善の方向性

- ・規則正しい生活リズムで毎日の生活を送っていない児童が多くみられます。決まった時間に睡眠をとり、朝ご飯をきちんと食べたかどうかを5日間チェックする元気アップの取組では、すべての項目で達成できた児童は、全体で約22%しかいません。
今後も元気アップの取組を続けるとともに、通信等で規則正しい生活リズムの重要性について啓発を行っていきます。

(10) 学習習慣に関すること

○保護者アンケート

- ・特になし

○改善の方向性

- ・うちガク調査や通信等で各家庭に啓発を行っていますが、目標時間(学年×10+10分)に到達している児童の割合は、全体で約47%と低い状況にあります。また、学年が上がるごとに達成率が下がっている傾向が見られています。
今後も家庭への啓発及び協力をお願いをしていくとともに、児童自らが学習する必要性を感じることができるようはたらきかけを行っていきます。

(11) その他

○保護者アンケート

《ICT関係》

- ・個人用タブレット端末の導入と共に、インターネットでのトラブルなど危険性についても教育できる機会を多く持ってもらえたらと思います。子ども達は、教えてもらえば端末をすぐに使いこなせるようですが、その反面、トラブルや危険性については想像しにくく、大人の予想を超えることをしてしまったりします。
- ・オンライン授業を拡充してほしい。
- ・オンライン授業のやり方をもう少し工夫してほしいです。担任の先生一人でクラスの児童もオンラインの向こう側の児童も考えながら、授業を進めることはとても大変なことだと思います。オンライン授業を受けてみて、気がついたことや困ったこと等、学校と家庭とで情報

交換し、改善して次に生かせるようなツールがあればと思います。(画面がフリーズしたり、音声が届かなくなったり、黒板が見えなかったりなど、授業の内容を理解できないことが多くあったので)。宜しくお願いします。

- デジタル・シティズンシップ教育を取り入れて欲しい。
- タブレットの使い方がわかっていない先生もいるとの事、もう一度使い方等を先生達で共有されてはどうか？

《行事関係》

- 毎年アンケートに記載したことが改善されているので先生たちには大変感謝しています。今年度も感染症対策を行いながら様々な活動をありがとうございました。来年度こそは感染症対策を行いながらも全校生徒での運動会を開催できるようご検討いただきたいです。今年度、日新小学校よりはるかに規模の大きい学校でも運動会を実施した学校があったと思います。親としても最大限の協力は惜しみませんので是非ともよろしくお願ひします。また難しいのだろうなとは思いますが、授業でマラソンを行うのであれば、それを披露する場があってもいいのではないかと思うので、マラソン大会も再開してほしいです。
- コロナ禍の中でもできる学校行事。親が見れる形での。
- 二年生は二年連続で遠足が中止になっていて、春にできないのであれば秋にも振り返られるようにしてほしい。
- 課外授業が少ないと思います。
- 来年からは通常通りに運動会を全校で行なってほしい、時間短縮してもいいので。学年毎は寂しい。
- 運動会、発表会は土日にしてほしい。
- コロナ禍で難しい課題も多々あるかと思いますが、プール学習やスケート学習、運動会、マラソン大会など子供達が楽しみにしている行事をもっと工夫して（以前同じ様にとは言えませんが）取り組んで欲しいです。
- 遠足の振替日ももう少し考慮してほしいです。給食との兼ね合いもあると思いますが
- 宿泊学習で、前の週に荷物を学校に持たせて点検していましたが、また家に持ち帰り、もう一度確認して当日持っていくのは効率的ではないと思います。点検するのであれば、前日に持たせて確認し、不備があれば持ち帰るでよかったのではないのでしょうか。
- 参観日以外の学校行事を平日に行わないで欲しい。

《学級指導》

- よく最近みるのがあだ名をつけることです。本人が嫌じゃないならいいですが、明らかに不快なあだ名をつけられてる子もよくみます。あだ名がだめというわけではなく、やめてと言われたらやめる。という決まりなどを作ったらいだけたらと思います。家庭で話し合ったりそれぞれの親が人の嫌がることをやってはいけないと教えて自分の子をみていれば、こんなことを先生たちにお願ひしなくてもいいのですが、知らない親も多いと思うので可能なものは、よろしくお願ひします。
- いつもお世話になっており、感謝申し上げます。これからの教育は、もっとフランクでいいかなと思っております。先生にも生徒にもストレスの無い教育があるといいです。個人情報があるかとは思いますが、昔のような学級名簿があると我が子が同級生に問題を起こした場合、親として最大限対処できるかもしれないかと思ひます。

《その他》

- ・コロナ禍で学力低下、体力低下が懸念される状況は変わらないと思います。
- ・先生のせいではなく、男の子が落ち着きがなく、授業中も集中できないことがある。いじめではないが、ちょっかいをかけられ困っている。
- ・五年生になり担任の先生のおかげで勉強頑張れるようになり、一人一人大変な中学生を見ていてるのが感じて感謝しています。
- ・毎日学級通信を発行していただいているので日々の学校の様子はよく解りありがたいです。先日機会があり、ガイドの方についてもらいバードウォッチングをしました。大人の私もとても楽しかったです。苦小牧は自然が多く野鳥を観察したりできる場所も多いのでバードウォッチングや森を探索したりできる学習があれば楽しく学ぶ事ができるかなと思います。

○改善の方向性

①ICT活用に関すること

- ・個別最適な学びと協働的な学びを一層進められるようにタブレット等のICTを有効に活用した授業やオンライン学習を推進するとともに、実際にICT機器を扱っていく子どもたちが主体的に取り組んでいけるよう取り組んでいきます。

②行事に関すること

- ・新型コロナウイルス感染症拡大状況にもよりますが、次年度は運動会を全学年一斉（土曜日）に実施する予定です。また、遠足は秋を予定しています。期日等の詳細は、新年度配付される年間行事予定表を御覧ください。

③学級指導に関すること

- ・児童の学力向上や充実した学校生活に向け、児童と教師や児童同士の関係性がよくなるよう、細心の注意を払いながら学級づくりを行っていきます。また、教員一人一人の指導力を高めていくために、次年度も研修を行っていきます。

④その他

- ・今後も感謝の言葉がいただけるよう、全教職員一丸となって教育活動に取り組んでいきます。また、いただいた建設的な御意見は、今後の学校教育の一層の改善に向け、参考とさせていただきます。御協力ありがとうございました。